

令和3年8月に児童養護施設で発生した児童死亡事案に関する二次検証について

家庭支援課

令和3年8月に児童養護施設で発生した児童死亡事案に関する二次検証委員会（以下「二次検証委員会」という。）について、第3回、第4回の二次検証委員会を開催しましたので、その概要を報告します。

1 第3回二次検証委員会

(1) 日 時 令和6年10月16日（水）午前9時から午後0時30分まで

(2) 場 所 県庁議会棟 特別会議室

(3) 出席者

ア 二次検証委員会委員

岩佐嘉彦委員、岩田正明委員、長石純一委員、藤原正範委員、河村祐子委員

イ 事務局

子ども家庭部長 中西朱実、家庭支援課長 松本夏実、児童養護・DV室長 西村耕一

ウ ヒアリング対象者

- ・鳥取県社会福祉審議会委員長 小林 勝年
- ・鳥取県社会福祉審議会児童福祉専門分科会長 菅田 理一
- ・子ども家庭部部長 中西 朱実(令和3年度当時 子育て・人財局長)
- ・行政体制整備局職員人材開発センター所長 戸井 歩(令和4・5年度当時 家庭支援課長)

(4) 議事概要

ア 鳥取県社会福祉審議会長、児童福祉専門分科会長及び鳥取県へのヒアリング

二次検証委員からヒアリング対象者に対して、次のとおりヒアリングを実施した。

(ア) 鳥取県社会福祉審議会 小林委員長へのヒアリング

- ・一次検証の検証組織の立ち上げ・審議経過の報告や一次検証報告書の内容について社会福祉審議会に報告がなされていたか、一次検証報告書の内容や非公開決定に関する違和感の具体的内容、二次検証委員会で掘り下げてほしいことなどについて質問。

(イ) 児童福祉専門分科会 菅田分科会長へのヒアリング

- ・一次検証委員としての自身の選任理由や求められる検証内容についての当時の認識、一次検証報告書を非公開とするに至った経緯と現在の考え、一次検証報告書の良くできた点・課題点、社会福祉審議会と児童福祉専門分科会の関わり、二次検証委員会で掘り下げてほしいことなどについて質問。

(ウ) 子ども家庭部 中西部長、行政体制整備局職員人材開発センター 戸井所長へのヒアリング (※県関係者へのヒアリング項目は共通内容であるが、ヒアリングは別々に実施)

- ・本件発生当時に県で検証が必要と判断した理由、検証組織の位置づけに関する県の認識、一次検証委員の人選方法、事案の公開・非公開に係る一時検証や県での議論、一次検証報告書の活用状況、社会福祉審議会への報告経過などについて質問。

2 第4回二次検証委員会

(1) 日 時 令和6年11月21日（木）午前9時30分から午後0時30分まで

(2) 場 所 県庁議会棟 特別会議室

(3) 出席者

ア 二次検証委員会委員

岩佐嘉彦委員、岩田正明委員、長石純一委員、藤原正範委員、河村祐子委員

イ 事務局

子ども家庭部長 中西朱実、家庭支援課長 松本夏実、児童養護・DV室長 西村耕一

ウ ヒアリング対象者

- ・名越 善彦（令和3年度当時 家庭支援課長）
- ・当該事案発生施設 施設長

(4) 議事概要

ア 鳥取県、当該事案発生施設へのヒアリング

二次検証委員からヒアリング対象者に対して、次のとおりヒアリングを実施した。

(ア) 名越 善彦氏（令和3年当時 家庭支援課長）へのヒアリング

- ・本件発生当時に県で検証が必要と判断した理由、検証組織の位置づけに関する県の認識、一次検証委員の人選方法、事案の公開・非公開に係る当時の議論などについて質問。

(イ) 当該事案発生施設 施設長へのヒアリング

- ・現在の利用者数・利用者の年齢構成や生活の様子、職員体制、施設運営状況などの当該施設の現状や当該事案を受けての改善の取組状況などについて質問。

(5) その他

第5回開催日は、令和6年12月23日（月）に決定した。